

ふるさと教育 取組事例

| | | | |
|---|--|-----------------|--|
| 学校名 | 飯南町立赤来中学校 | | |
| 学年 | 主な教科等 | 主に関わる単元名 | 活用した教育資源 (ひと・もの・こと) |
| 3 | 総合的な 学習の時間 | 卒業研究 | <ul style="list-style-type: none"> ・飯南町の観光業、農業、産業、保健、福祉 ・地域の事業所（各事業所の職員） |
| ねらい | 飯南町の特色や問題点を理解し、社会全体に目を向け、主体的に課題をもち、解決していく。 | | |
| <p>1 取組の概要</p> <p>3年生は赤来タイム（総合的な学習の時間）において、各自が関心のある職業について訪問や体験、調べ学習等の活動を行い、飯南町の現状や問題点を理解した。そして活動で得た様々な情報を、分析・整理しながら課題解決に向けて自分の考えを深めた。研究の締め括りとして、他学年の生徒や教職員、保護者の前で成果を発表した。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から) 地域を誇りに思い、地域に役立とうとする態度を育てるとともに、自己の生き方を考え、主体的に行動する生徒を育成する。</p> <p>(学力育成の視点から) 学んだことを発信する場を設定し、研究結果の考察や課題に対する提案を、ICTを活用して工夫して伝えることができる。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から) 実際に活動する中で、地域の課題について考えを深め、飯南町の未来のために課題を解決しようという意識を高めることができた。また、多くの人たちに飯南町が、そして自分の生活が支えられているということを感じることで、地域を誇りに思う態度も養われた。</p> <p>(学力育成の視点から) 発信の場を設定したことで、ICTを活用して情報を見やすく簡潔に整理する力や、順序立てて相手に分かりやすく説明する力を高めることができた。</p> <p>4 課題や今後の展望</p> <p>ふるさと教育は、主に総合的な学習の時間や特定の教科で実施しており、他教科をふるさと教育と関連付けることはなかなか進んでいない。</p> <p>ふるさとを愛する心や、主体的に地域社会に貢献しようとする心を育てるためのねらいに適した内容がないか引き続き吟味し、効果的な取り組みができるようにしていきたい。</p> | | | |



*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。
 (このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)

ふるさと教育 取組事例

| | | | |
|---|---------------|---|------------------------|
| 学校名 | 飯南町立〇〇学校 | | |
| 学年 | 主な教科等 | 主に関わる単元名 | 活用した教育資源 (ひと・もの・こと) |
| 6 | 総合的な 学習の時間 | 〇〇の魅力を発信しよう | 地域住民 〇〇の会 〇〇公民館 |
| ねらい | | まちのよさや特色について、必要な情報を収集・整理・まとめることを通して、地域の一員との自覚をもてるようにする。 | |
| <p>1 取組の概要 ※文でも箇条書きでも構いません。(以下4まで)</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。 (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から) ・自分たちの見つけた「ふるさとのよさ」を様々な人に伝える場を設定する。 公民館を会場に発表会を開催することで、多くの地域住民に聞いてもらえるようにした。またその際に、地域の方と子どもたちが話す場面を設定し、よりふるさとへの愛着と誇りを高めることができるようにした。</p> <p>(学力育成の視点から) ※記入例は「<u>学びに向かう力・人間性</u>」「<u>思考力・判断力・表現力</u>」「<u>知識・技能</u>」の3つの観点で記述しています。複数の観点でも一つの観点到絞っての記入でも構いません。</p> <p>(1) 魅力ある直接体験の場を作ることで、学ぶ意欲の向上を目指す。 地元の伝統文化を体験し、その伝統文化を大切に思う地域住民と会話をすることで、もっと知りたいという思いを高め、学ぶ意欲の向上につなげる。</p> <p>(2) 地域住民と語り合う場を設け、子どもたちの表現力の向上を目指す。 自分が見つけた「ふるさとのよさ」について、地域住民と対話を繰り返すことを通して、自分の思いや考えを分かりやすく伝えることができるようにする。</p> <p>(3) 「ふるさとのよさ」を発信するために適切な方法を選択する。 自分たちが調べたことを、「ふるさとのよさ」という視点で見つめ直し情報を整理し、伝える相手を意識しながら発表資料にまとめることができるようにする。</p> <p>(4) 地域で活動する人々に着目することで、ふるさとのよさに気づくことができるようにする。 人々の思いや工夫・努力に着目させることで、「ふるさとのよさ」への理解を深める。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等) (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から) (学力育成の視点から) ※2で記載されたことについて、児童・生徒の変容をお書きください。</p> <p>4 課題や今後の展望 ※報告いただいた事例や自校のふるさと教育の取組についての課題や今後の展望をお書きください。</p> | | | |

*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。
(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)